和 六 (甲辰) 新春初祈祷会のご案内

そして一日も早い悪病の終息を「悪病退散」として御祈念致します。祈願をご希望の方は、 当山の守護神 帝釈天王様・鬼子母神様の御利益をもって、 ハガキまたはFAX用申込み用紙にご記入の上、郵送またはFAXにてお申し込み下さい 恒例となりました新春祈祷会法要を、 左記の通り行います 皆様方の一年間 の円満成就

【祈願内容・厄年につきましては別紙をご覧下さい】



日 時 午後一時より 令和六年一月十五日 (月)

祈願料

★三千円 (木札) 縦三十センチ

★ 五千円 (木札) 縦三六センチ

★壱万円 (木札) 縦四十五センチ

(交通安全祈願札)

※当日参加して頂いた皆様にはお守りを授与致し ますので、 必ず参加人数を明記して下さい。

御札郵送ご希望の方は、 にてご志納下さい 同封の郵便払込用紙

※準備の都合上、 ※ご出席の方の祈願料は当日で結構です。 一月十日までにご返信下さい

※古い御札をお持ちの方は、 郵送して下さい。 当山にてお焚き上げ致します。 当日お持ち頂く か

大正寺 主な年間行事予定

※一月六日・二月三日・三月二日毎月第一土曜日 午前七時のお勤め)

十二月二十日 水 午後一 時

◆新春初祈祷会

月

午後一

時

二月十五日(木)午後一時ねはん会(お釈迦様のご命日)

▼彼岸会

九月十九日 金包 午午後後 時時

× 花まつり

八日 月 午後 時

お会式

五日

月

午後二時

十二日 火 午後二時

※写経会は一月 します 二月はお休み

開催予定です。 三月以降 第二土曜日午後二時

令和6年1月号 一発 行一

塚越山 大正寺 住職 中山 恵祐

〒 271-0092

松戸市松戸 1386

TEL: 047-362-3405 FAX: 047-368-8899

(1)

0

見えるも 見えない ŧ 0

との向き合い方が大きく変わり、 になりました。 イベントではコロナ禍前の賑わいを見せる様 今年を振り返りますと、新型コロナウイルス しかしながら、 物価の上昇や天候の不順、 観光地や各

皆様は如何お過ごしでしょうか?

令和五年も残すところ僅かとなりましたが、

不安定な世界情勢等、

明るい出来事が少な

かった一年の様な気が致します。

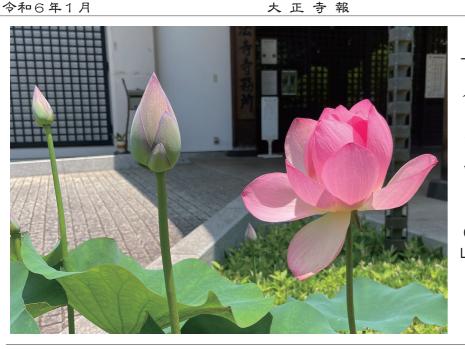
でした。 までの報道の有り方も問われるような出来事 長い間明るみに出る事がなかった問題が一気 スキャンダルが数々報じられた事でした。 に噴き出し、 印象的だったのは、 世間の関心を集めました。これ 国内の芸能界で大きな

もの」 かった情報が、どこでも、誰でも、 スマー 発信する事ができる。これまで「見えなかった 大きく寄与していると云われています。今や これには、 が可視化された様にも思えます。 トフォンさえあれば、 いわゆる「SNS」の発展が 今迄知り得な

> ています。 情報や、 真実が「見えない」。それが今の世の中なのが「見える」様になった事で、一番知りたいなり、却って混乱してしまう…。色々なもの ではないでしょうか? 一方でフェイクニュースと呼ばれる、 人々を不安に陥れる様な情報も溢れ 何が正しいのか分からなく 誤った

穏やかでわだかまりもない。という意味で、 真実が「見える」近道なのかもしれません。事無く、むしろ悟りを開いた仏さまの如く、 が仏」で過ごす方が、要らぬ不安や恐れを抱く 諺ですが、 感情が揺さぶられるが、知らなければ仏の様に れずに右往左往する現状には、 本来はあまり良い意味では使われる事が少ない 「知らぬが仏」と云う諺があります。 溢れ出る情報に我々が対応しき 敢えて「知らぬ

形を表しているそうです。 は、 流される事なく、 手を合わせて頂きたく、お願い申 傍で私たちを支え導いて下さっている事を信じ、 仏さま・ご先祖さまですが、常に真実を見つめ、 まもなく辰年を迎えます。「辰」という漢字 そして我々には「見えない」存在である はまぐり等の貝類が足をだして動いている そのような年になる事を祈念致しま 少しずつでも前に進んで 情報という濁流に 上げます。



等がホー

ムペ

ジから出来る様にする

予定です。

大正寺アラカ おせがき法要(8月5日)

(2)

執り行う事が出来ました。本年は例年以上に厳しい暑さ にも拘わらず、 実に四年ぶりにコロナ禍前の状態でおせがき法要を 大勢の檀信徒の皆様に参詣頂きました。







【大正寺掲示板】

(3)

【お詫び】団参旅行 開催未定

も含め企画を練り直したいと思います。 誠に申し訳なく、 団参の件ですが、昨今の物価上昇に 上げます。 一泊二日での佐渡への参拝は参加者よる旅費の高騰や、可能とはいえ 昨年よりお知らせしておりました、 負担も大きい事を踏まえ、行き先 心よりお詫び申し

大正寺のホー ムページを作成中

おります。 を頂 等でお知らせ致します。 完成致しましたら当寺報、 出来ずにおりました。 発信の必要性を感じてはいましたが、 紙媒体と共にインターネットによる スマ 見やすいデザインを心掛けております。 ズボラな性格から中々動き出す事が ージの作成を少しずつですが進めて 法事の問合せや運命鑑定の申し込み いた方の協力のもと、 トフォンの普及から、 スマー トフォンからでも この度、ご縁 又はSNS 以前より ホーム

令和六年 年忌法要について

該当の仏さまを明記してご案内を令和六年に年忌を迎えるお檀家様には させて頂きます。

※既に年忌法要を済ませた方にも ご案内する事があります。 何卒ご了承下さい。

仏さまを確認されたい方はお問合せ法事をご希望の方、三十七回忌以降の 下さい。 のご案内になります。 三十三回忌 (平成四年御命日) 迄

運命学による鑑定について

(予約制)。 合わせを随時受け付けております四柱推命並びに断易の鑑定のお問い

です。 尚、鑑定料は一回(三十分程)運命学に基いて鑑定致します。 人生相談・仕事の件・ (三十分程) 三千円 人間 関係等、

示す事が出来ます様、 だからこそ、 運命学は定期的に師のもとで研 重ねております。 **ます**。 皆様により良き道 不安定な世 力を入れて参 道の鑽を中を

お会式 (11月12日)

頂きました。 よる講談「赤穂義士伝 天野屋利兵衛」を披露して 真打ちになられたばかりの講談師

一龍斎貞鏡さんに 日蓮聖人を偲ぶ御命日法要「お会式」。 法要後は十 月に



「中山恵祐」